



慣例手順

この章では、クライアントアダプタに関連する一般的なタスクの手順について説明します。

この章では、次の項目について説明します。

- クライアントアダプタの挿入および取り出し (P.9-2)
- クライアントアダプタソフトウェアの手順 (P.9-6)
- クライアントアダプタの再起動 (P.9-17)
- クライアントアダプタの無線のオン/オフ (P.9-18)
- Quiet モードのオンとオフの切り替え (P.9-19)

クライアントアダプタの挿入および取り出し

この項では、PC カードと CardBus PC カード、および PCI カードの挿入と取り出しの手順について説明します。LM カードと mini-PCI カードはコンピューティングデバイスにあらかじめ搭載されており、ユーザによる挿入と取り出しは想定していませんので、これらについては説明しません。



注意

これらの手順、およびこれらの手順で説明する物理的な接続は、一般に、従来型の PC カード スロット、CardBus スロット、および PCI 拡張スロットに適用されます。カスタム機器や従来型でない機器については、PC カードスロット、CardBus スロット、および PCI 拡張スロットの構成が異なる場合があるので注意してください。

クライアントアダプタの挿入

以降に示すいずれかの手順に従って、PC カード、CardBus PC カード、または PCI カードをコンピューティングデバイスに挿入します。

PC カードまたは CardBus PC カードの挿入

- ステップ 1** 作業を始める前に、カードを確認します。カードの一端は 2 列の 68 ピンのコネクタです。カードは、PC カードスロットまたは CardBus スロットに対して一方向からだけ挿入できるようになっています。



(注) PC カードスロットまたは CardBus スロットは、コンピュータのモデルによって、左右どちらかの側面にあります。

- ステップ 2** 次のいずれかを実行します。

- コンピュータの電源を入れてオペレーティングシステムを完全に起動し、この項の残りの手順に従って PC カードを挿入します。
- コンピュータの電源を切り、この項の残りの手順に従ってカードを挿入し、コンピュータをリブートします。

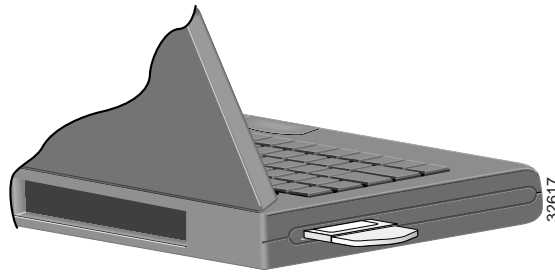


注意

コンピュータの PC カードスロットまたは CardBus スロットに、カードを無理に押し込まないでください。無理に押し込むと、カードとスロットの両方を損傷する恐れがあります。カードを容易に挿入できないときは、カードを取り出してからもう一度挿入してください。

- ステップ 3** シスコのロゴを上に向けてカードを持ち、十分な力を込めて、カードが完全に装着されるまで PC カードスロットまたは CardBus スロットに挿入します (図 9-1 を参照)。

図 9-1 PC カードまたは CardBus PC カードのコンピューティング デバイスへの挿入



(注) CardBus PC カードのプロファイルは、カードを挿入したスロットに関連付けられます。したがって、CardBus PC カードは常に同じスロットに挿入してください。あるいは両方のスロットにプロファイルを作成してください。

PCI カードの挿入

ステップ 1 PC とそのすべてのコンポーネントの電源を切ります。

ステップ 2 PC のケースを取り外します。



(注) ほとんどの Pentium PC では、PCI の拡張スロットは白です。スロットの識別方法については、ご使用の PC の資料を参照してください。

ステップ 3 空の PCI 拡張スロットの上部にある CPU バック パネルの表面からネジを外します。バック パネルの金属製のブラケットは、このネジで固定されています。

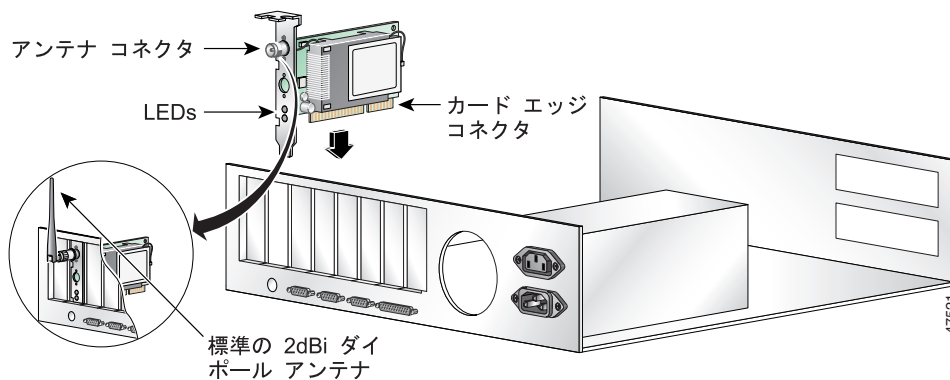


注意

静電気によって、PCI カードが損傷することがあります。静電気防止用パッケージからクライアントアダプタを取り出す前に、接地されている PC の金属部分に触れて、静電気を放電してください。

ステップ 4 PCI カードを確認します。アンテナ コネクタと LED はコンピュータの外側を向いており、ケースを元に戻したときに見えるようになっています。カードの下端はコネクタになっており、この部分をコンピュータの空の拡張スロットに挿入します。図 9-2 を参照してください。

図 9-2 PC への PCI カードの挿入



ステップ 5 カードを傾けて、アンテナ コネクタと LED が CPU のバック パネルの開口部に収まるようにします。

ステップ 6 コネクタがしっかり装着されるまで、カードを空の拡張スロットに挿入します。



注意

拡張スロットにカードを無理に押し込まないでください。カードとスロットの両方を損傷する恐れがあります。カードを挿入できないときは、カードを取り出してからもう一度挿入してください。

ステップ 7 CPU バック パネルのネジをもう一度取り付けて、コンピュータのケースを元に戻します。

ステップ 8 カードのアンテナ コネクタに 2dBi アンテナをしっかりと取り付けます。締めすぎないように注意してください。

ステップ 9 最適な状態で受信できるように、アンテナを垂直に立てます。

ステップ 10 PC を起動します。

クライアントアダプタの取り出し

以降に示すいずれかの手順に従って、PC カード、CardBus PC カード、または PCI カードをコンピューティングデバイスから取り出します（必要な場合）。

PC カードまたは CardBus PC カードの取り出し

正常に取り付けおよび設定が終了している PC カードまたは CardBus PC カードを取り出すには（ラップトップを搬送する場合など）、コンピュータを完全にシャットダウンし、PC カードスロットまたは CardBus スロットからカードを直接引き抜きます。カードを再び挿入し、コンピュータをリブートする場合は、ネットワークとの接続を再確立する必要があります。



(注) コンピュータをシャットダウンせずに PC カードまたは CardBus PC カードを取り出すには、Windows システム トレイの **Unplug or Eject Hardware** アイコンをダブルクリックし、取り出す Cisco Aironet クライアントアダプタを Hardware デバイスから選択し、**Stop** をクリックした後、**OK** を2回クリックします。カードを直接カードスロットから引き出します。

PCI カードの取り出し

PCI クライアントアダプタはデスクトップコンピュータの内部に取り付けてあり、携帯用として設計されていないので、よほどの理由がない限り、このアダプタは取り出さないようにしてください。PCI カードを取り出す必要が生じた場合は、次の手順に従ってください。

-
- ステップ 1 コンピュータを完全にシャットダウンします。
 - ステップ 2 クライアントアダプタのアンテナを取り外します。
 - ステップ 3 PC のケースを取り外します。
 - ステップ 4 CPU バックパネルの表面からネジを外します。CPU バックパネルはクライアントアダプタが挿入された PCI 拡張スロットの上部にあります。
 - ステップ 5 クライアントアダプタを強く引き上げてスロットから外し、慎重に傾けて CPU バックパネルの開口部から取り出します。
 - ステップ 6 CPU バックパネルのネジをもう一度取り付けて、コンピュータのケースを元に戻します。
-

クライアントアダプタソフトウェアの手順

この項では、次の各手順について説明します。

- Install Wizard のバージョンの確認 (下記を参照)
- クライアントアダプタソフトウェアのアップグレード (P.9-6)
- クライアントアダプタソフトウェアのアンインストール (P.9-6)
- ドライバのバージョンの確認 (P.9-9)
- ファームウェアの手順 (P.9-9)
- ACU の手順 (P.9-14)
- ACM の手順 (P.9-17)

Install Wizard のバージョンの確認

クライアントアダプタに現在インストールされている Install Wizard のバージョンを確認する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1 Windows Explorer を開きます。
 - ステップ 2 Install Wizard ファイルを探します。
 - ステップ 3 **IWSetup.exe** ファイルを右クリックします。
 - ステップ 4 **Properties** をクリックします。
 - ステップ 5 **Version** タブをクリックします。File version フィールドに、現在インストールされている Install Wizard ファイルのバージョンが表示されます。
-

クライアントアダプタソフトウェアのアップグレード

最初にクライアントアダプタソフトウェアのインストールに使用したのと同じ手順を、最近のバージョンへのアップグレードにも使用できます。クライアントアダプタのソフトウェアのアップグレード手順については、[第 3 章](#) を参照してください。



- (注) クライアントアダプタのファームウェアは、ACU を通じてアップグレードすることもできます。詳細は、「[ファームウェアのアップグレード](#)」の項 (P.9-9) を参照してください。
-

クライアントアダプタソフトウェアのアンインストール

この項では、コンピュータにインストールされている Cisco Aironet クライアントアダプタのドライバ、ユーティリティ、セキュリティモジュールのアンインストールの手順について説明します。クライアントアダプタのファームウェアだけは、インストールされたまま残ります。この手順は、クライアントアダプタソフトウェアのインストール済みのコンポーネントをコンピュータから外す場合、または古いバージョンにダウングレードする場合に必要です。



(注) 以前のバージョンのクライアントアダプタソフトウェアにダウングレードする場合、次の手順に従って現在のソフトウェアコンポーネントをアンインストールします。その後で古いソフトウェアをインストールします。



(注) クライアントアダプタソフトウェアをアンインストールすると、既存のプロファイルは削除されます。後で使用するためにプロファイルを保存する場合は、[第4章](#)の手順に従ってプロファイルをエクスポートしてから、ソフトウェアコンポーネントをアンインストールします。



(注) この手順では Windows XP にバンドルされた PC カードドライバ、LM カードドライバ、PCI カードドライバはアンインストールされません。ユーザがアップグレードしたドライバのみがアンインストールされます。次の手順に従って、アップグレードしたドライバをアンインストールし、カードをいったん取り出してから挿入し直すと、Windows では元のドライバが検出され、それが自動的に再インストールされます。

ステップ 1 次のいずれかを実行します。

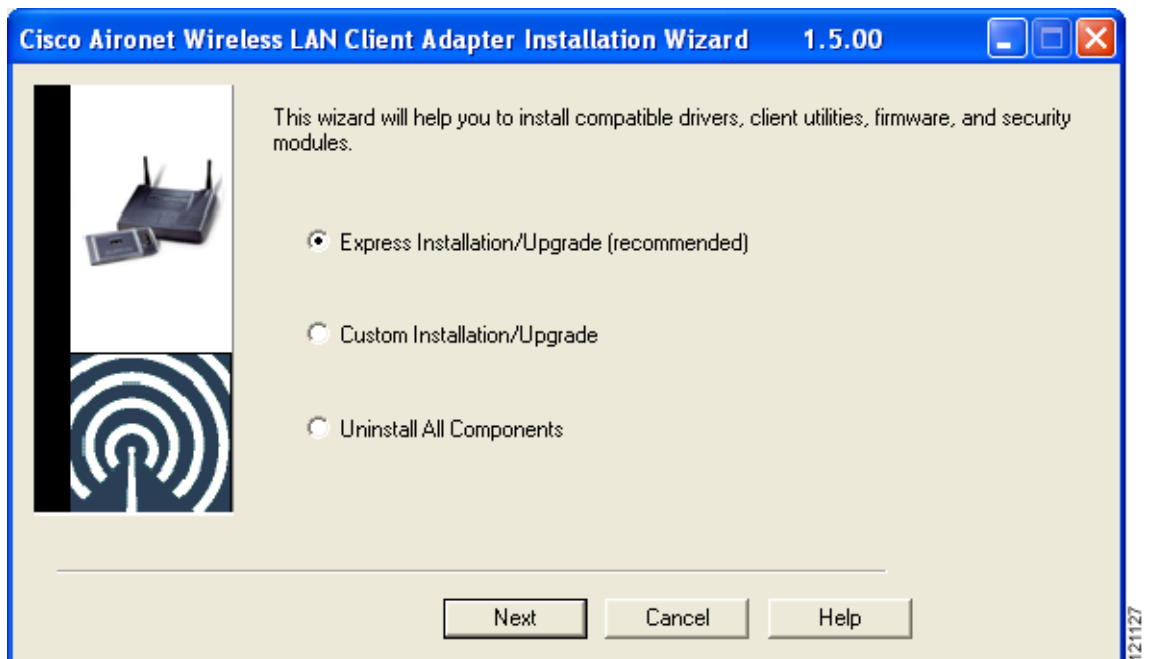
- クライアントアダプタをコンピュータから取り外す場合は、コンピュータをシャットダウンし、クライアントアダプタを取り外し、コンピュータをリブートします。
- クライアントアダプタをコンピュータに挿入したままにする場合、またはクライアントアダプタが LM カードまたは mini-PCI カードのため取り外すことができない場合は、[ステップ 2](#)に進みます。

ステップ 2 **Start > Run** の順にクリックします。

ステップ 3 Install Wizard ソフトウェアの場所を参照し、**IWSetup.exe** ファイルをクリックして、**Open**、**OK** の順にクリックします。

Cisco Aironet Wireless LAN Client Adapter Installation Wizard 画面が表示されます ([図 9-3](#) を参照)。

図 9-3 Cisco Aironet Wireless LAN Client Adapter Installation Wizard 画面



ステップ 4 **Uninstall All Components** を選択し、**Next** をクリックします。

ステップ 5 選択内容を確認するプロンプトが表示されたら、**Yes** をクリックします。ファイルをアンインストールするプロセスが開始します。このプロセスでは、コンポーネントがアンインストールされるたびにそれが通知されます。

ステップ 6 プロンプトが表示されたら、**Yes** をクリックしてコンピュータをリブートします。



(注) クライアントアダプタソフトウェアを正しくアンインストールするために、**Yes** をクリックしてコンピュータをすぐにリブートしてください。

ステップ 7 コンピュータからクライアントアダプタを取り外していない場合は、コンピュータのリブート後に Found New Hardware Wizard 画面が表示されます。**Cancel** をクリックします。

ステップ 8 この手順では Install Wizard ファイルとそれを解凍したファイルは削除されません。コンピュータからそれらのファイルを削除する場合は、Windows Explorer を使用してファイルを検索し、削除します。

ドライバのバージョンの確認

この項の手順に従って、クライアントアダプタに現在インストールされているドライバのバージョンを確認します。

ステップ 1 ACU を開きます。

ステップ 2 **Status** アイコンをクリックするか、**Commands** ドロップダウンメニューから **Status** を選択します。**Status** 画面の **NDIS Driver Version** フィールドに、クライアントアダプタの現在のドライババージョンが表示されます。

ファームウェアの手順

この項では、次の各手順について説明します。

- ファームウェアのバージョンの確認（下記を参照）
- ファームウェアのアップグレード（下記を参照）
- ドライバがファームウェアをアップグレードしないようにする（[P.9-12](#) を参照）

ファームウェアバージョンの確認

この項の手順に従って、クライアントアダプタに現在インストールされているファームウェアのバージョンを確認します。

ステップ 1 ACU を開きます。

ステップ 2 **Status** アイコンをクリックするか、**Commands** ドロップダウンメニューから **Status** を選択します。**Status** 画面の **Firmware Version** フィールドに、クライアントアダプタの現在のファームウェアバージョンが表示されます。

ファームウェアのアップグレード



注意

ファームウェアのフラッシュプロセスの間に電源障害が発生し、クライアントアダプタが動作不能になるリスクを最小限に抑えるために、コンピュータを AC 電源に接続するか、バッテリーを完全に充電してからフラッシュを開始することをお勧めします。電源障害が発生した場合は、「はじめに」の「[テクニカルサポート](#)」の項の手順に従って TAC にお問い合わせください。

クライアントアダプタのファームウェアは、**Install Wizard** か **ACU** を使用してアップグレードします。ウィザードを使用する場合、ファームウェアは **Install Wizard** ファイルからロードされ、他のソフトウェアコンポーネントとともにインストールされます。**ACU** を使用する場合、ファームウェアはファームウェアだけを収めたイメージ (*.img) ファイルからインストールされます。



(注) ソフトウェア コンポーネント間の互換性を確実にするために、Install Wizard を使用して他のソフトウェア コンポーネントと一緒にファームウェアをアップグレードすることをお勧めします。

Install Wizard の使用

Install Wizard を使用してファームウェアをアップグレードするには、「[クライアントアダプタ ソフトウェアのインストールまたはアップグレード](#)」の項 (P.3-2) の手順に従います。

ACU の使用



(注) ACU を使ってクライアント アダプタのファームウェアをアップグレードする場合、Aironet Client Utility Preferences 画面上の Automatically Load New Firmware When NDIS Driver Is Update パラメータが自動的に無効 (オフ) になり、新しくロードされたファームウェアがドライバによって上書きされるのを防ぎます。このパラメータを有効にしたい場合は、チェックボックスを再びオンにする必要があります。

ACU を使用してファームウェアをアップグレードするには、次の手順に従います。

ステップ 1 Web ブラウザを使用して次の URL にアクセスします。

<http://www.cisco.com/public/sw-center/sw-wireless.shtml>

ステップ 2 **Option #2: Aironet Wireless Software Display Tables** を選択します。



(注) Display Tables 以外に Software Selector ツールを使用してソフトウェアをダウンロードすることもできます。その場合は、**Option #1: Aironet Wireless Software Selector** を選択し、画面の指示に従い、[ステップ 7](#)に進みます。

ステップ 3 **Cisco Aironet Wireless LAN Client Adapters** を選択します。

ステップ 4 Individual Files でクライアント アダプタ ファームウェアを探します。

ステップ 5 クライアントアダプタのモデル番号に対応するリンクをクリックします (たとえば、350 シリーズまたは CB20A)。

ステップ 6 使用しているクライアントアダプタの種類 (MPI や CB など) に応じた最新のファームウェア ファイルをクリックします。



(注) PC、LM、PCI カード用のファームウェアは *PCMCIA-LMC-PCI*、mini-PCI カード用のファームウェアは *mini PCI* または *MPI*、CardBus PC カード用のファームウェアは *CB* というラベルがつけられています。



(注) 無線ネットワークが EAP 認証を使用する場合、クライアントアダプタが認証を受けようとするアクセス ポイントは次に示すバージョン以降のファームウェアを使用する必要があります。11.23 (340 と 350 シリーズ アクセス ポイント)、12.2(4)JA (1100 シリーズ アクセス ポイント)、または 11.54T (1200 シリーズ アクセス ポイント)。

ステップ 7 暗号化許可フォームに入力し、ソフトウェア使用許諾契約の条項を読み、同意します。

ステップ 8 ファームウェア ファイルをもう一度クリックしてダウンロードします。

ステップ 9 フロッピー ディスクまたはコンピュータのハード ドライブにファイルを保存します。

ステップ 10 Windows Explorer を使用してファイルを探し、それをダブル クリックして、イメージ ファイルをフォルダ内に解凍します。

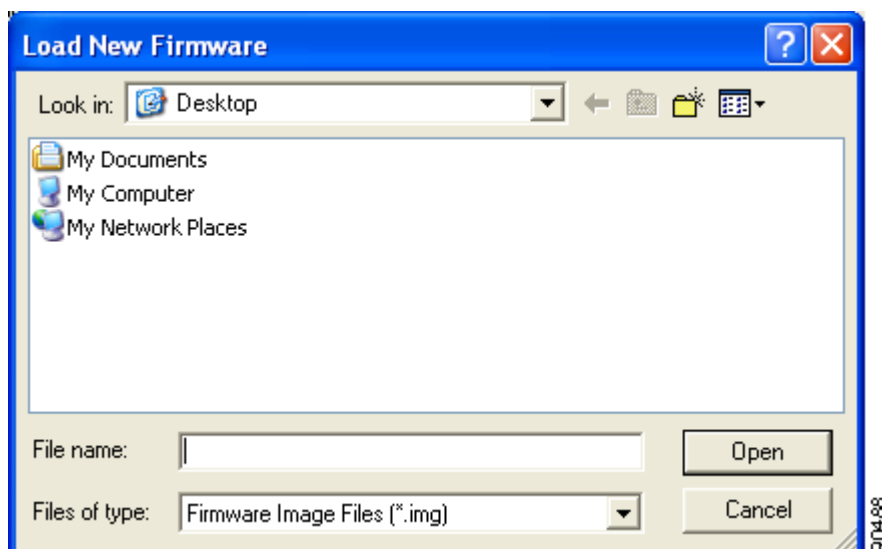


(注) ファイルを解凍するには、WinZip Self-Extractor 画面の **Browse** をクリックしてファイルを格納するフォルダを選択し、**OK**、**Unzip** の順にクリックします。ファイルを解凍した後、**OK** をクリックして画面を閉じます。

ステップ 11 クライアント アダプタがコンピュータにインストールされていて、動作可能であることを確認します。

ステップ 12 ACU を起動し、**Load Firmware** アイコンをクリックするか、Commands ドロップダウン メニューから **Load New Firmware** を選択します。Load New Firmware 画面が表示されます (図 9-4 を参照)。

図 9-4 Load New Firmware 画面



ステップ 13 Look in ボックスで新しいファームウェアの位置を探します。

- ステップ 14** ファームウェア イメージファイル (*.img) をクリックすると、画面下部の **File name** ボックスにそのファイル名が表示されます。
- ステップ 15** **Open** ボタンをクリックします。選択したイメージがクライアントアダプタのフラッシュメモリにロードされ、進捗バーが表示されます。
- ステップ 16** **Firmware Upgrade Complete!** というメッセージが表示されたら、**OK** をクリックします。処理が完了するかエラーが発生するまで、**OK** ボタンは選択できません。エラーが発生した場合は、[第10章の「エラーメッセージ」](#)の項を参照してください。
-

ドライバが、ファームウェアをアップグレードしないようにする

Aironet Client Utility Preferences 画面上の **Automatically Load New Firmware When NDIS Driver Is Updated** パラメータはドライバにバンドルされているファームウェアに影響しますが、**Install Wizard** に含まれているファームウェアには影響しません。このパラメータは、いつロードしたドライバであっても、バンドルされているファームウェアをインストールするかどうかを制御します（ドライバはクライアントアダプタを挿入するかコンピュータをリブートするたびにロードします）。



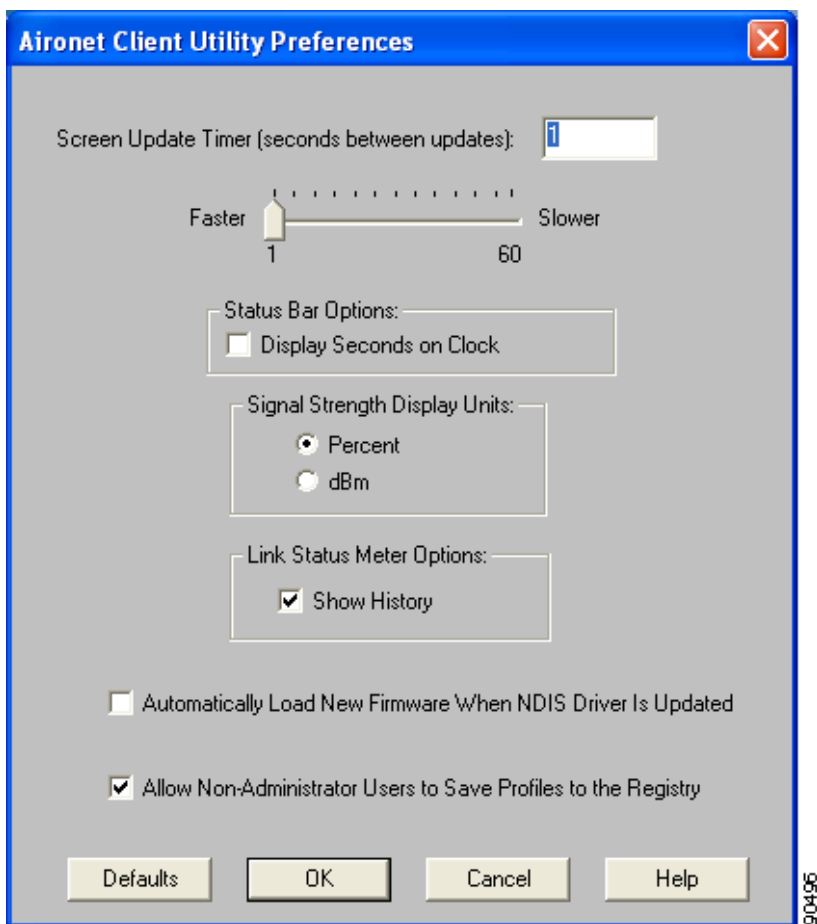
(注) この手順を実行する場合、**Install Wizard** を使用して **ACU** をインストールしている必要があります。



(注) **Automatically Load New Firmware When NDIS Driver Is Updated** パラメータは、**Install Wizard** 中の **Disable Firmware Checking** パラメータと機能的に同じです。最後に設定されるパラメータは、ドライバの機能を支配するパラメータです。詳細は、[第3章](#)を参照してください。

- ステップ 1** **ACU** を開きます。
- ステップ 2** **Preferences** アイコンをクリックするか、**Options** ドロップダウンメニューから **Preferences** を選択します。Aironet Client Utility Preferences 画面が表示されます ([図 9-5](#) を参照)。

図 9-5 Aironet Client Utility Preferences 画面



- ステップ 3** ドライバがロードされるときに、バンドルされているファームウェアがインストールされないようにして、クライアントアダプタが現在のファームウェアバージョンを保持できるようにするには、**Automatically Load New Firmware When NDIS Driver Is Updated** チェックボックスがオフになっていることを確認します。



- (注) バンドルされているファームウェアが現在クライアントアダプタにインストールされているファームウェアよりも新しいので、ドライバが（ロードするときに）それをインストールするように設定する場合は、**Automatically Load New Firmware When NDIS Driver Is Updated** チェックボックスがオンになっていることを確認してください。



- (注) ACU を使ってクライアントアダプタのファームウェアをアップグレードする場合、**Automatically Load New Firmware When NDIS Driver Is Updated** パラメータは自動的にオフになり、新しくロードされたファームウェアをドライバが上書きするのを防ぎます。このパラメータを有効にする場合は、チェックボックスを再びオンにする必要があります。



(注) Automatically Load New Firmware When NDIS Driver Is Updated パラメータは、無線タイプ（および CardBus PC カード用の CardBus スロット）により異なります。したがって（CB20A の代わりに 350 というように）異なるカードタイプのクライアントアダプタを挿入する場合や異なるスロットに同じ CardBus PC カードを挿入する場合、バンドルされているファームウェアをドライバがインストールするかどうかは、このパラメータ（または Disable Firmware Checking パラメータ）が最後にこのカードタイプまたはカードスロットに対してどのように設定されたかによって異なります。

ステップ 4 OK をクリックします。

ACU の手順

この項では、次の各手順について説明します。

- ACU の開始（下記を参照）
- ACU の終了（P.9-15 を参照）
- ACU のインストールの設定の修正（P.9-15 を参照）
- ACU のバージョンの確認（P.9-15 を参照）
- デスクトップの ACU アイコンの追加または削除（P.9-16 を参照）
- オンラインヘルプへのアクセス（P.9-16）

ACU の開始

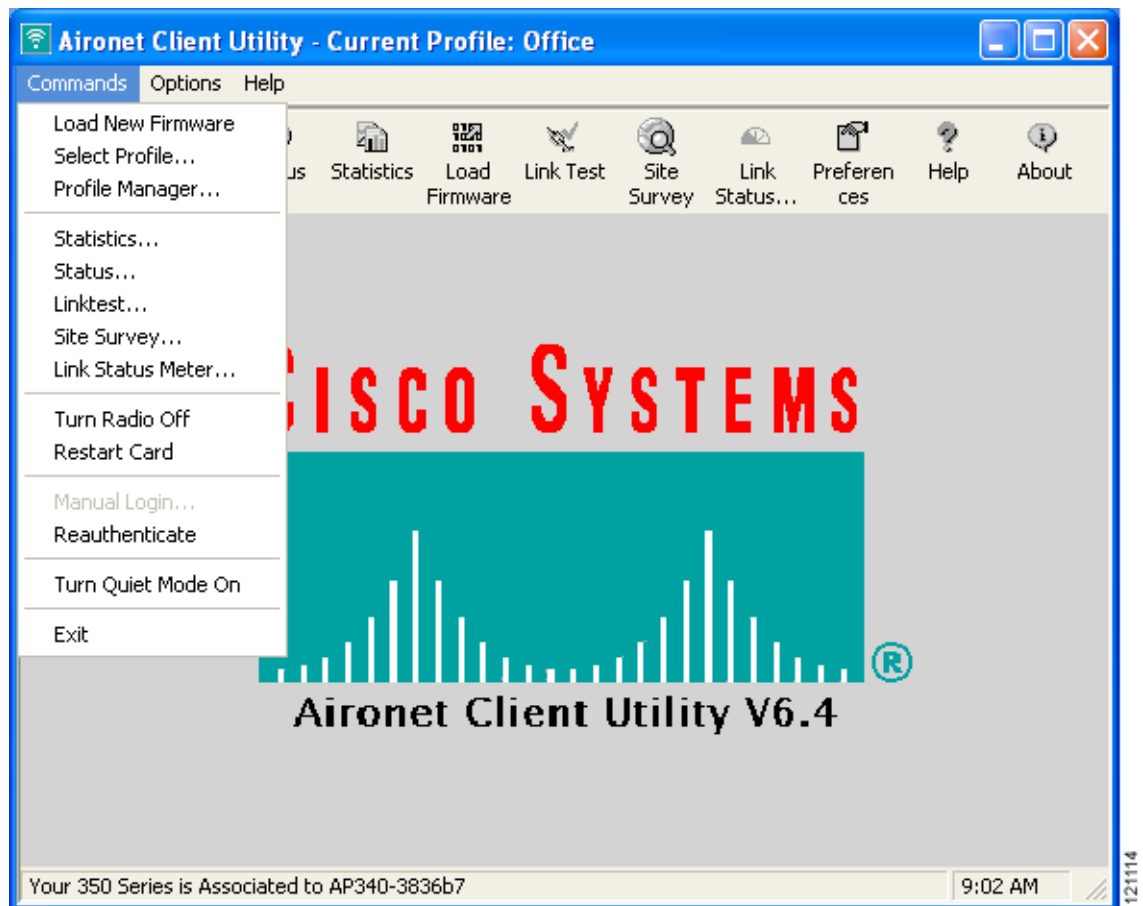
ACU を開始するには、次のいずれかを実行します。

- デスクトップの **Aironet Client Utility (ACU)** アイコンをダブルクリックします。
- Windows の Start メニューで、インストール時に選択したフォルダから **Aironet Client Utility (ACU)** を選択します。デフォルトの設定では、**Start > Program Files > Cisco Systems > Aironet Client Utility (ACU)** の順で選択できます。
- **My Computer > Control Panel > Aironet Client Utility** の順にダブルクリックします。

ACU の終了

ACU を終了するには、Commands ドロップダウンメニューから **Exit** を選択します (図 9-6 を参照)。

図 9-6 Commands ドロップダウンメニュー



ACU インストール設定の修正

インストールの間に選択した設定のいずれかを変更する必要がある場合 (ACU アイコンをデスクトップに配置する、または保存された LEAP ユーザ名とパスワードを許可するなど)、Install Wizard を再び実行してパラメータ値を修正する必要があります。手順については、第 3 章を参照してください。

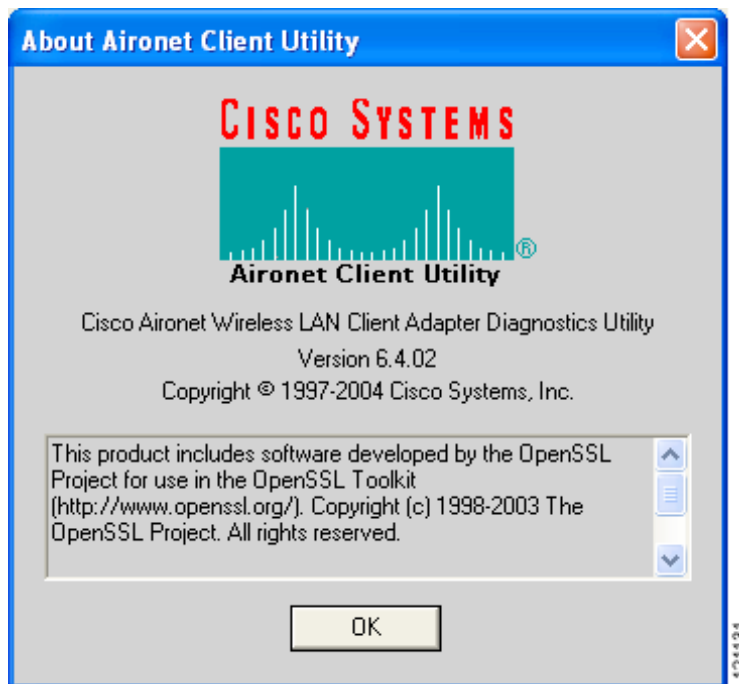
ACU のバージョンの確認

この項の手順に従って、現在インストールされている ACU のバージョンを確認します。

ステップ 1 ACU を開きます。

ステップ 2 **About** アイコンをクリックするか、**Help** ドロップダウンメニューから **About Aironet Client Utility** オプションを選択します。About Aironet Client Utility 画面が表示されます (図 9-7 を参照)。

図 9-7 About Aironet Client Utility 画面



デスクトップの ACU アイコンの追加または削除

デフォルトでは、ACU アイコンは Install Wizard をインストールする際にコンピュータのデスクトップに追加されます。

- デスクトップから ACU アイコンを削除する場合は、再び Install Wizard を実行し、Place Icon on Desktop パラメータを **No** に設定するか、アイコンを右クリックして **Delete**、**Yes** の順でクリックして選択を確認します。
- ACU アイコンをデスクトップに追加する場合、Install Wizard で Place Icon on Desktop パラメータを **Yes** に設定します。

オンライン ヘルプへのアクセス

ACU のオンライン ヘルプにアクセスするには、ACU を開きます。次に **Help** アイコンをクリックするか、Help ドロップダウン メニューから **Contents** を選択します。ACU の概要が表示されます。

Overview of the Aironet Client Utility 画面から、詳細情報を表示できます。

- 特定のメニュー オプションの情報を表示する場合は、**Contents** をクリックします。**Aironet Client Utility Commands** をダブルクリックし、必要なメニュー (Options メニューなど)、および必要な項目 (Preference など) をダブルクリックします。
- 特定のパラメータの情報を表示する場合は、**Contents** をクリックします。**Configurable Parameters**、クライアントアダプタ、パラメータ カテゴリ (System Parameters など)、および必要なパラメータ (SSID など) をダブルクリックします。
- 特定の診断項目の情報を表示する場合は、**Contents** をクリックします。**Run Time Diagnostic Information**、診断カテゴリ (Running Linktest など)、および必要な項目 (Packet Size など) をダブルクリックします。
- 特定のトピックを検索するには、**Index** をクリックし、インデックス エントリを選択して、**Display** をクリックします。

- 特定の語句を検索するには、**Contents** または **Index** をクリックし、**Find** タブをクリックして、Find Setup Wizard ウィンドウの手順を実行します。

ACM の手順

ACM の使用手順については、[第8章](#)を参照してください。

クライアントアダプタの再起動

ACU では、コンピュータのリブートやアダプタの取り出し/再挿入を行うことなく、クライアントアダプタを再初期化（つまり再起動）できます。たとえば、クライアントアダプタのスループットが低い場合に、アダプタを再起動することによって現在のアクセスポイントとのアソシエーションを強制的に解除し、信号の強い別のアクセスポイントとの再アソシエーションを試みることができます。



(注)

クライアントアダプタを再起動すると、無線ネットワーク接続が失われることがあります。

クライアントアダプタを再起動する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** ACU を開きます。
 - ステップ 2** Commands ドロップダウンメニューから **Restart Card** オプションを選択します ([図 9-6](#) を参照)。
 - ステップ 3** 選択内容を確認するプロンプトが表示されたら、**Yes** をクリックします。ドライバによってクライアントアダプタの無線が停止し、パラメータ設定が変更されていなくても設定が書き込まれた後、無線が再起動します。ACU 画面の下部にあるステータスバーに、クライアントアダプタのアソシエーションが失われ、再アソシエートされたことが表示されます。
-

クライアントアダプタの無線のオン/オフ

クライアントアダプタの無線は、オンとオフを切り替えることができます。無線をオフにすると、アダプタの RF エネルギーの放出を防げます。クライアントアダプタの無線は次のような状況でオフにします。

- データを送信していないときに、バッテリー電源を節約する。
- EAP-SIM 認証が透過的に発生するように設定されている状態 (SIM カードがリーダーに差し込まれたままで、PIN がコンピュータに保存されている状態) で、クライアントが認証を実行できるエリアに入ったときに、エアタイムに課金されないようにする。
- 飛行機内でラップトップ PC を使用しているときに、アダプタの送信が特定のデバイスの動作に干渉することを防止する。

無線がオンの間は、アクセスポイントにアソシエートされていなくても、定期的にプローブが送信されます。これは、802.11 規格で要求されている動作です。したがって、RF 妨害を受けやすいデバイスの周囲では、無線をオフにしておくことが重要です。



(注)

無線がオフの間は、クライアントアダプタはアソシエートされません。



(注)

コンピュータをスタンバイモードまたは休止モードにする前、またはコンピュータをリブートする前に、クライアントアダプタの無線をオフにした場合、コンピュータが通常動作に復帰しても無線はオフのままです。無線をオンに戻して動作を再開させる必要があります。

ACU または ACM を使用してクライアントアダプタの無線をオンまたはオフにすることができます。ACU の使用方法については下記の手順を、また ACM の使用方法については「[Turn Radio On/Off](#)」の項 (P.8-7) を参照してください。

クライアントアダプタの無線がオンの場合は、ACU を起動して、Commands ドロップダウンメニューから **Turn Radio Off** を選択すると (図 9-6 を参照) 無線がオフになります。ACU 画面の下部にあるステータスバーに、無線がオフに切り替わったことが表示されます。

クライアントアダプタの無線がオフの場合は、ACU を起動して、Commands ドロップダウンメニューから **Turn Radio On** を選択すると (図 9-6 を参照) 無線がオンになります。

Quiet モードのオンとオフの切り替え

クライアント アダプタの Quiet モード機能はオンとオフを切り替えることができます。Quiet モード機能は、Install Wizard バージョン 1.3 以降に含まれるソフトウェアで利用できます。これをオンにすることにより、クライアントがアソシエートしているアクセス ポイントがオフになると、そのクライアントは Quiet モードで動作する（パッシブにスキャンまたはリスンする）ようになります。Quiet モードでは、クライアントはアクセス ポイント送信に直接応答する際のみ、無線周波エネルギーを生成します。アクセス ポイントがオンに戻ると、ビーコンの送信が開始されます。クライアントは、それを検知して応答できます。

Quiet モードがオンの場合、これを無効にするには、ACU を開いて Commands ドロップダウンメニュー（図 9-6 を参照）から **Turn Quiet Mode Off** を選択します。

Quiet モードがオフの場合、これを有効にするには、ACU を開いて Commands ドロップダウンメニュー（図 9-6 を参照）から **Turn Quiet Mode On** を選択します。



(注)

Quiet モード機能は、プロファイルではなくカード別に適用されます。設定内容はカードごとに異なることがあります。また、別の ACU セッションになったり、コンピュータがリブートされたりしても同じ設定が有効なまま維持されます。

■ Quiet モードのオンとオフの切り替え